

1. 2008年度年会について

・日本物理学会との合同講演会について

年会初日の3月22日(土)には日本数学会と日本物理学会との合同講演会が行われます。数学者・物理学者双方に興味ある多くの話題について講演が企画されています。数学と物理学の交流を深めることは双方にとってきわめて有益です。講演会後の合同懇親会とあわせてご案内いたします。詳しくはプログラムをご参照下さい。

・会費の受付について

近畿大学での年会では、例年通り会場において会費の払込みを受付けます。なお、学会時における会費の受付およびアブストラクト販売の時間は次の通りです。

3月23日(第2日目) 8:30-15:00

3月24日(第3日目) 8:30-16:00

3月25日(第4日目) 8:30-16:00

3月26日(第5日目) 8:30-13:00

・記者会見について

2008年度年会に先立ち、3月19日(水)午後3時より、日本数学会事務局3階会議室において記者会見を行います。記者会見は、日本数学会の活動を広く広報するために行われるものです。日本数学会賞春季賞受賞者、代数学賞受賞者、日本数学会賞出版賞受賞者の発表、市民講演会の案内等を行います。

・レセプションについて

年会会期中の3月24日午後6時より、大学会館3階において、レセプションが行われます。

会費は6000円です。当日会場にてお支払い下さい。

当日は、年会の総合講演者、特別講演者、市民講演者等を招待しています。

・企画特別講演について

年会2, 4, 5日目の午後1時から2時まで、企画特別講演を行います。これは専門家だけでなく、他分野の人・大学院生などにも理解できるものとして企画されています。

プログラムは各分科会の責任評議員とセッション責任者からの提案を基に、理事会で

決定したものです。企画特別講演については今後評議員会等でさらに検討を続けてより良いものを目指したいと思います。御意見をお寄せ下さい。

なお、前回に引き続き日本応用数理学会の推薦による招待特別講演がおこなわれます。詳しくは、40頁の「5」をご参照下さい。